

令和4年度 大阪市住吉区における地域コミュニティ支援事業業務委託にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和4年度 大阪市住吉区における地域コミュニティ支援事業業務委託
契約期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

コミ協・住吉区社協共同体

3 公募期間

令和4年1月17日から令和4年2月21日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議委員による審査の結果

(1) 選定会議委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
生田 英輔	大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授
田 達満	田 達満会計事務所 税理士
弘本 由香里	大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所 特任研究員

(2) 選定会議の開催日

令和4年3月1日（火）

(3) 審査基準

審査基準	審査内容	配点
①事業の企画内容	・本事業の目的及び業務内容の理解度 ・事業の計画性、実施内容の妥当性 ・業務手法の適格性、実現可能性 ・課題解決能力、手法の独創性	50点
②事業の実施体制 （人員配置等）	・確実に遂行できる組織体制・運営基盤	15点
③類似業務の実績	・類似業務に関する専門性、情報の蓄積	15点
④所要経費、 積算見積金額	・所要経費が最大の効果を発するよう合理的か つ適切な配分となっているか	20点
合 計		100点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

コミ協・住吉区社協共同体 全1者

(5) 審査の結果（選定会議委員の評価点の合計点）

審査基準	評価点
①事業の企画内容	116点
②事業の実施体制（人員配置等）	40点
③類似業務の実績	38点
④所要経費、積算見積金額	47点
合計	241点

プレゼンテーション審査及び質疑応答を踏まえて選定委員が合計点100点満点で審査、議論を行った結果、全委員の平均評価点が選定対象最低ライン60点を超過しており、当事業の委託先として適当である。

(6) 付帯意見

- ・コロナ禍の影響を踏まえ、新たな取組、運営や手法を考える機会を創出し、有効な自律支援の在り方を検討して欲しい。
- ・抽出された課題について、しっかりと解決に向けた具体的提案をお願いしたい。
- ・専門性、情報の蓄積をさらに押し進めてほしい。
- ・会計支援が必要な地域について、しっかりとフォローをお願いしたい。
- ・広報活動の次なるステップとして、幅広い世代がかかわりやすい活動を広げてほしい。